

こんにちは

ご購入のものはございませんか？

『駄菓子屋』さんの
思い出といえば
まだ 10歳くらいのころ
父に近くの駄菓子屋さんに
連れてもらい
風船の<あてもん>をしたとき
ハズレのちっちゃな風船だった



「となりのくじを引いたら
大きな風船が
当たってたかもしれん」と言ったら

父は



「これが ええと選んだんやから
それは 一回でおしまい！！！」

いま 店では
同じように <あてもん>の
スーパーボールをおいています
最近の子供たちの
金銭感覚に驚きます
目当てのものが当たるまで
いちどに いっぱい買うという



「あてもんというものはな
ひとつ選んで ハズレやったな～
わあ～当たった というのが楽しいので
そんないつべんに買うもんとかやう
楽しみは あしたにとつとき」



「ふ～ん わかった」と
帰っていくこどもたち
その素直な笑顔が
可愛くなって思っている
□うるさい駄菓子屋さんの
おばあちゃんです

あのと時の夕陽と 父と手をつないで
歩く影法師の光景が
なぜか いまも鮮明に残っていたのに
父の言いたかったことは
いまごろになって やつと
そうやな～って思えてきました



★ホームページ★

★ ブログ ★



お時間のある時 のぞいてみてください。

リカー&フーズの店

2024.02



マツヤ

TEL 075-642-9576
FAX 075-642-5793

伏見区深草大亀谷大山町27-60

なにかひとしなこおてえなあ

～ひとしなNO210 ご注文メ切日 2/15

配達日 2/28

今月号のおすすめは、

- 4 あなご寿司の素 ￥1,032 (税込)
炊いたご飯に混ぜるだけ
- 21 三色羽二重餅 ￥381 (税込)
きめの細かいもっちりとした食感
- 80 とろろ磯辺揚 ￥631 (税込)
冷凍のまま揚げて、天つゆや塩でどうぞ！
- 103 ごまみそピー ￥405 (税込)
落花生にみそと黒胡麻をコーティング

人間の数よりも

“顔”は
もっとたくさんある
だれもが
いくつもの “顔”を
もっているから



「亡き父 藤澤駒次郎の著書」 より

ひとり、ひとり
顔かたちがちがうように
こころや身体のいたみ
かなしいこと くるしいこと つらいこと
大ききや かたちは違っても
みんな抱えているのに



弱虫って ふしぎだね
自分だけが とても大きくて
ずっしり重たいと思ひ込んだり
ひとのせいにしたり



強いひとは
やせがまんではなく
“なるようになるさ”って
思えるのだろうか



いま ワイドショーでは
その 人の裏の顔ばかり取り上げて
ワイワイと騒ぎ立てている うんざり
善悪は別としてね・・・

